



四郷小 学校だより

第 20 号

令和3年12月 1日

伊勢・志摩に修学旅行に行ってきました！

11月25日(木)26日(金)、6年生が1泊2日の修学旅行に行きました。例年は京都に修学旅行に出かけていましたが、昨年度に引き続き今年も新型コロナウイルス感染症の影響で、四日市の小学校は、目的地を「三重県内」として実施することになり、伊勢・志摩への修学旅行となりました。

1日目の最初の目的地は、伊勢神宮内宮です。伊勢神宮では「お伊勢さん観光案内人」の方々に二班に一人ついてもらい、神宮の施設や20年に一度の式年遷宮等についてくわしく説明していただきました。思ったよりも人出が少なく、ゆっくりとまわることができました。私がいっしょにまわった班の子どもたちは、案内人の方の説明を聞き熱心にメモを取ったり、質問をしたりしながら、伊勢神宮の歴史を感じることができたようです。



昼食は、手こね寿司と伊勢うどんのセットをいただきました。その後、班ごとにおはらい町、おかげ横町で買い物をしました。修学旅行でもみえ旅プレミアムキャンペーンが利用でき、みえ得トラベルクーポンを一人2000円ずつもらい、それもお小遣いとして利用しました。

午後からは鳥羽に移動し、ミキモト真珠島に行きました。そこでは真珠養殖の方法や珍しい真珠などの展示物を見学しました。その後、海女さんの実演ショーを見せてもらいました。白い装束を着た海女さんが海の中にもぐり(結構長い時間もぐっていて心配になるぐらいでした)再び上がってきた手にはアコヤ貝が握られています。そのたびに子どもたちからは大きな拍手が沸き起こっていました。



そして、4時過ぎには宿泊先の鳥羽市内の高台にある旅館に到着しました。旅館の部屋からは海が見えるなどとてもきれいな景色を見ることができました。夕飯はすき焼きの一人鍋などが付いた豪華版でした。ご飯のおかわりをする子どもも多く、1時間ほどかけておいしくいただきました。食事の後は、鳥羽水族館の飼育員さんによる講話です。今回は、ラッコについてのお話や鰐脚類であるアシカ・アザラシのちがい(耳・前脚・後ろ脚)についてわかりやすく説明していただきました。とくに、ラッコは毛が8億本も生えており、えさの貝やえび・カニ・いかなどをとにかくたくさん食べて、冷たい海でも暮らしていけるように体温を下げないようにしているという話が印象的でした。実際にラッコの毛をみせていただきましたが、アザラシの毛と比べてたいへん細く絡み合っていました。子どもたちは、飼育員さんに質問をするなど最後まで興味深く話を聞くとともに、明日の鳥羽水族館の見学がますます楽しみになったようでした。その後、お風呂に入ったり部屋でテレビを見たりしながらゆったりと旅館で過ごすことができました。特に大浴場は天然温泉で、20人以上が入れる大きなお風呂でしたが感染症予防のため人数を減らして交替で入浴しました。子どもたちにとって楽しい旅館での夜となりました。



2日目の最初の目的地は鳥羽水族館です。子どもたちは到着するなり大きな水槽で泳ぐ魚に目を奪われるとともに、昨日、飼育員さんから教えてもらったラッコやセイウチなどを熱心に見てまわりました。アシカショーにも大勢の子どもたちが集まり、ポーズをとったり、フリスビーをキャッチしたりするアシカの見事な演技に大きな拍手を送っていました。中には水しぶきがかかるかもしれない最前列の席に座った児童もいましたが、アシカが加減してくれたのか、あまりぬれずに済んで一安心でした。昨日、飼育員さんから教えてもらったアシカ・アザラシのちがいのひとつ、アシカには耳がある(耳たぶのようなもの)ことについても、しっかりと確認することができました。



そして修学旅行最後の目的地、志摩スペイン村です。修学旅行での利用が非常に増えていると聞いて混雑具合を心配していましたが、子どもたちに人気の吊り下げ式ジェットコースター「ピレネー」には、15分待ちの札が出ており、それほど長く並ばなくてもすみました。多くの子どもたちが「ピレネー」に向かったので、私も1組2班の子どもたちといっしょに並んで、「ピレネー」に乗りました。マスクをつけての乗車で、大声を出さないようにとの注意もありましたが、みんな「ワー!」「キャー!」と思わず声があがりました。昼食はミールクーポンを利用して班ごとにお店やメニューを選択することができます。班で相談して、カレーやピザなど好きなものをいただきました。志摩スペイン村ではたっぷり4時間、アトラクションや買い物を楽しむことができました。バスでの帰途は、渋滞に巻き込まれ予定より15分ほど遅れて到着しました。お迎えに来ていただいた保護者のみなさまありがとうございました。

この二日間、コロナ禍で様々な制約がある中、6年生74名全員が修学旅行に参加でき、5分前行動をとるなど約束事をしっかりと守り、四郷小学校の最高学年としてふさわしい行動をとることができました。また、お天気にも恵まれ、改めて三重県のよさを感じるとともに、友だちとの絆を深めることができた有意義な修学旅行となりました。

1年生 安全に歩こうわたしたちの通学路

11月29日(月)1年生が生活科「安全に歩こうわたしたちの通学路」の学習で、交通ボランティアの皆さんからお話を聞かさせていただきました。



校区内には通学路であっても危険な箇所がいくつかあります。そのような危険箇所では、お天気を問わず交通ボランティアなど地域の皆さんに登校中、見守りをさせていただいています。1年生の子どもたちは、「なぜ交通ボランティアを始めたのですか」「困ることはどんなことですか」など様々な質問をしていました。そして、「交通事故にあわないように、命を大切にほしい」「交差点では必ず止まって右左を確認してほしい」「道を広げずに歩くように」など、交通ボランティアさんの願いや思いを知ることができました。最後に感謝の気持ちを込めて1年生が「にじ」の歌をお礼に歌いました。交通ボランティアのみなさま、ありがとうございました。

子どもたちの安全に交通ボランティアの方々はなくてはならない存在です。四郷小学校では交通ボランティアさんの募集を引き続き行っています。お知り合いの方でお願いできる方がみえましたら学校までご連絡ください。また、ご都合のつく日に、保護者の方による登下校の見守りがあるとありがたいです。どうぞよろしくお祈りします。